

「やればできる」を実感できる まで勉強しよう！

3年生に進級して、3ヶ月。6月になりました。5月の修学旅行は、みなさんにとって楽しく充実したものになりましたが、いよいよ中学校卒業後を視野に入れた生活をつくり始める時期になりました。

そのことは、具体的にどういうことでしょうか？前号で紹介したように6月の進路関連のイベントやテストが続々とやってきますが、それらに振り回されたりすることなく着実につけてほしい力があります。それは、やはり学力を身につけることに尽きます。みなさんの多くは、高等学校進学とうことを視野に入れていることだと思います。4月以降、高等学校の先生方が来校されて、いろいろな話をしています。その中で話題になるのは、やはり学力です。具体的に言えば、「自分で勉強する力」です。「なんだ、そんなことですか？テスト前には自分で勉強してます。」と多くの人が思うことでしょうか。しかし、本当に自分で勉強する力があるとは、どういうことでしょうか？

- ・少なくとも、3年生に進級してから、家庭で1時間以上勉強することを毎日続けていますか？
- ・塾で学習したり家庭教師の先生に教えていただくことが自分の勉強のメインになっていませんか？塾があるからこの勉強をしなければならぬ、塾の宿題が終わらなければ怒られる、授業中話を聞いてなくても、家庭教師の先生に教えてもらうからいいや、などと自分で学習することが後回しになっていませんか？
- ・授業や授業内容によってムラがありませんか。この授業はどうでもいいから羽根を伸ばしていいやろ、少しぐらいしゃべっていてもいいやろ、となっていないですか？こういう時にその人が自分で本当に勉強できる人かどうかが見えてきます。どんな状況であっても自分で勉強できる人はちゃんとやります。身につけていない人は、おしゃべりや居眠りに陥ってしまいます。

先生の経験でも、どんな状況であっても自分で勉強できる力のある人は、勉強の時間が増えます、勉強方法がより自分にとってわかりやすい方法に変化していきます、分からないときに人にどんどん尋ねたりするなど分からないことを自分で解決できる力をつけていきます。その結果、学力が伸びます。

高等学校の先生方が、一様におっしゃるのは、「自分で勉強できる生徒は、高校で伸びます。」ということです。具体的な評定の数字は、ここでは控えておきますが、中学校段階で自分で勉強できる力を身につけることができれば、高等学校では飛躍的に伸びることが実証

されています。

よく「やればできる」という言葉を聞くことがありますが、今までやったことのない人には、この言葉はただの空虚な言葉ですが、「やったことのある人」「自分でやりきった経験のある人」にとっては、実感できる言葉です。ですから、先生は、だれにでも、「やればできる」とは言いません。まず、自分でやることです。できなければ、人に助けを求めることです。最初の学年集会でも言いましたが、人を頼ることの経験を、この中学生時代に積み重ねていってください。

6月は、「復習テスト」「期末テスト」が実施されます。「テストばっかり！」と嘆いてはいけません。テストに合わせれば勉強の計画は立やすいです。毎日1時間以上、「自分で」勉強しましょう。それを継続してください。

そし、継続するために、

一つめは、強い気持ちを持つことです。人は本当に「やりたいこと」や「やらなければならない」と思ったことは実行できます。この6月、進路学習や進路に関連することが本格的になります。自分のこととです。しっかり考え始めましょう。おぼろげながらも、また少しずつ自分の進路が見えてくることと思います。

二つめは、自分のがんばりを「評価する」ことです。「頑張っているね」「良くやっているね」とほめられれば、「頑張ろう」という気持ちが強まります。でも誰かに「ほめて！」と期待したり「ほめてもらえないから、頑張れない」と言い訳するのはどうかと思います。進路実現は、「自分のため」なのでから。

「進路実現のために学習しなくては！」ということは、多くの人がわかっているし、頑張っていると思います。でも、ちょっとした油断や、思わぬハプニングでくじけてしまい、「もうムリ・・・」とあきらめてしまうこともあります。そういう時にはどうすればいいのでしょうか。

最も単純な方法は「もう一度取り組む」ということです。最初の決意で頑張り続けられれば良いですが、少しできなかった期間があっても途中でやめるよりはるかに良いし、何回くじけてしまっても最終的にできるようになればそれでもいいと思います。

そして、そのうちに意識して頑張らなくても、それが「当たり前」になってきます。

「当たり前」になれば「強い意志」も「評価」も必要なくなります。

**最初はめんどくさかったり、つらいことでも、習慣になれば当たり前
前に実行できる。習慣になるまで継続することが大切。**

さて、目の前には「復習テスト」「期末テスト」が迫っています。今回のテストがいかに重要なのかは、多くの説明は必要ないでしょう。この時期に一番大切なことは「学習する習慣」を確立することです。

「自分で学習できる力」「学習する習慣」をつくることこそ、今の時期に必要なこと！

中学校卒業後の生活を自分でつくる取組は、始まったばかりです。みなさん頑張りましょう！

